

工 種	下水道工事(2)	工 事 番 号	下 第 86 号	設計年月日	令和3年 9月
工 事 箇 所	小矢部市 平桜 地内				
令和 3 年度					
小矢部市特定環境保全公共下水道 平桜地区管布設工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象外工事					
請 負 金 額		工 期	令和3年10月7日 令和3年12月10日		

< 理 由 >

本工事は、汚水管の整備を図り、民生の安定と生活基盤の強化に寄与するものである。

< 概 要 >

○延 長	31.00m
○管布設延長	30.10m
開削工法 リブ付硬質塩ビ管φ150	30.10m
○小口径マンホール	2 箇所
○公共柵及び取付管	1 箇所
○附 帯 工	1 式

特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 平桜地区管布設工事

(一般関係)

第1条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和2年10月」第1編共通編1-1-1-2の第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第2条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第3条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
塩ビ製マンホール各種部材
マンホール蓋

第4条 アスファルト混合物

- 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物(バージン材)を使用してもよい。

第5条 コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/mm ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	40	65以下		B・B	インバートコンクリート

第6条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第6条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 低入札となった場合における技術者の増員等

- 1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。
 - (1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合
専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。
 - (2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合
同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。
- 2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第8条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化する事項を監督員に確認しなければならない。

第9条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第10条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第11条 工程関係

- 1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。
- 2 工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
- 3 工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。

（公害対策関係）

第12条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会いのうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

（安全対策関係）

第13条 安全対策

- 1 工事の施工にあたっては交通誘導警備員を2名配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。
- 2 本工事における県道及び国道部分について、路盤のまま交通解放は行わず、舗装復旧工を施工のうえ、交通解放を行うこと。

第14条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成24年6月6日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第15条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路交通法第77条に基づく道路使用許可申請については受注者が申請すること。
- 2 道路法第46条に基づく富山県管理道路の通行制限許可申請については、発注者より申請するため、道路使用許可書および道路使用許可申請書添付書類と同様なものを6部提出すること。

（工事用道路関係）

第16条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（仮設備関係）

第17条 管路土留工

本工事では掘削深1.5m以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：軽量鋼矢板建込工

使用土留：H=2.5m, 3.0m

第18条 水替工

本工事の管路工においては、任意仮設としてポンプによる水替工を予定しており、下記の条件を想定している。本条件により難しいときは監督員と協議のうえ変更できるものとする。

排水方法：作業時排水

ポンプ基数：1台

ポンプ規格：口径50mm 0.4KW

（建設発生土・建設副産物関係）

第19条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離2kmの小矢部市名畑地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第20条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法と

いう)の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2 受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
- ・工事着手時期及び工程の概要
- ・分別解体の概要
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

1) 分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)	
工程ごとの作業内容及び解体方法	① 仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	—m ³
アスファルト塊	1m ³
建設発生木材	—t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、〔再生資源利用計画書（実施書）〕及び様式 2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を

監督員に提示するものとする。

第21条 再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎
舗装工	RC-40	下層路盤

第22条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

(その他)

第23条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携(案)(日本下水道協会)により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第24条 公共ます及び取付管設置

公共ます及び取付管の設置位置については、地権者と協議を行い施工すること。また、設置後は公共柵設置確認書の必要事項を記入し、地権者が署名のうえ、完成図書として提出すること。

第25条 提出書類

本工事区間の県道・国道の道路管理者の指示により、これらの道路に関する以下の書類提出を求められていることから、完成図書と同時にとりまとめを行い、提出すること。

- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤の転圧状況(1層毎)の写真
- ・下層路盤、上層路盤、基層、表層の厚さおよび使用材料を確認できる写真
- ・路体、路床、下層路盤、上層路盤、基層、表層の密度試験結果

第26条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 適用単価 適用単価地区 単価適用年月日 諸経費体系	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0 1 実施単価 07 砺波地区 0-03.08.15(0) 1 公共		
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	当 世 代 40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10	前 世 代	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
管路									Y1A01	
管きょ工(開削)〈管径150mm〉									Y2A0101	
管路土工									Y3A010101	
管路掘削									Y4A01010101	
バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満	28		m3						SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0001号表	
機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対	49		m3						S6801 0 A=4, B=1 施工 第0-0002号表	
管路埋戻									Y4A01010102	
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土	47		m3						S6807 0 A=4, B=4 施工 第0-0003号表	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
機械投入埋戻工（碎石路床） 再生碎石 RC-40	4		m3						S6807 0 A=4, B=2, C=1.2 施工 第0-0005号表	
発生土処理				式					Y4A01010103	
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	24		m3						SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=3 施工 第0-0006号表	
処分費等									#0044 A=1, B=1, C=4	
公共用残土仮置場（搬入）名畑	24		m3						TST18 0	
管布設工									Y3A010102	
リブ付硬質塩化ビニル管				式					Y4A01010216	
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径 150mm	30		m						S6992 0 A=1, B=1, C=1, D=1 施工 第0-0007号表	
継手類				式					Y4A01010211	

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
リップ管用マンホール用可とう継手 φ150 PRP φ150 拡張バンドタイプ	1			個					T94140	0
管基礎工									Y3A010103	
碎石基礎									Y4A01010302	
碎石基礎工 市場単価方式 機械施工	10			m3					S6994	0
									A=2, B=1, C=1, D=1	
									施工	第0-0008号表
再生碎石 RC-40	12			m3					T4090	0
管路土留工									Y3A010105	
軽量鋼矢板土留(H=3.0m)									Y4A01010503	
軽量鋼矢板建込工 H=3.0m	31			m					S6970	0
									A=4, B=4	
									施工	第0-0009号表
軽量鋼矢板引抜工 H=3.0m	31			m					S6971	0
									A=4, B=2	
									施工	第0-0010号表

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土留支保工（軽量金属支保工）設置 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	31		m			S6972 0 A=1, B=1, C=2 施工 第0-0011号表
土留支保工（軽量金属支保工）撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	31		m			S6972 0 A=2, B=1, C=2 施工 第0-0012号表
軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ	1		式			W0001
開削水替工						Y3A010109
開削水替						Y4A01010901
ポンプ運転工 50mm×1 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水 発動発電機						V0201 0 施工 第0-0013号表
ポンプ据付撤去工 1～2台	1		現場			V0200 0 施工 第0-0014号表
マンホール工						Y2A0105
組立マンホール工						Y3A010502

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立1号マンホール						Y4A01050202
マンホール設置工（底部工） マンホール設置済 インバートのみ	1		式 箇所			S6871 0 A=0, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1 施工 第0-0015号表
1号マンホール現場削孔費 PRP φ 150 PRP φ 150	1		箇所			TG3003 0
小型マンホール工						Y3A010503
小型マンホール（塩化ビニル製）						Y4A01050301
小型マンホール工（塩化ビニル製） 起点および中間形式 2m超～3.5m以下 本管径150mmおよび200mm	2		式 箇所			S6986 0 A=1, B=2, C=1, D=2, E=1, F=1, G=1, H=2 施工 第0-0019号表
小口径マンホール蓋 T-25(除雪対応) φ 300用 保護蓋（除雪対応型）T-25 台座含む	2		組			T14260 0
リブ本管自在継手 φ 150 φ 150	1		個			T94260 0
取付管およびます工						Y2A0107

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路土工						Y3A010701
管路掘削						Y4A01070101
機械掘削 (バックホウ) バックホウ			式			S6801 0 A=4, B=1
クレーン1次排対	3		m3			施工 第0-0002号表
管路埋戻						Y4A01010102
機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土			式			S6807 0 A=4, B=4
	3		m3			施工 第0-0003号表
発生土処理						Y4A01010103
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			式			SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=3
	0.4		m3			施工 第0-0006号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
公共用残土仮置場 (搬入) 名畑						TST18 0
	0.4		m3			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工						Y3A010702
ます (塩化ビニル製)						Y4A01070201
ます設置工 (塩化ビニル製) 市場単価方式 ます径200mm	1		箇所			S6983 0 A=2, B=2, C=1, D=1, E=1 施工 第0-0020号表
防護蓋 (市章入) T-8 φ200 T-8 台座込み	1		枚			T94370 0
取付管布設工						Y3A010703
取付管 (硬質塩化ビニル管)						Y4A01070301
取付管布設および支管取付工 市場単価方式 管径100mm	1		箇所			S6984 0 A=1, B=2, C=1, D=1, E=1, F=1, G=2 施工 第0-0021号表
ゴム輪受口異径継手PRP φ150-VU φ100 PRP150-VU100	1		個			T94283 0
砂基礎						Y4A01010301

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎工 市場単価方式 機械施工	1		m3			S6993 0 A=2, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0022号表
砂 (細目・荒目)	1		m3			T4041 0
管路土留工						Y3A010704
軽量鋼矢板土留(H=2.5m)						Y4A01010503
			式			
軽量鋼矢板建込工 H=2.5m	2		m			S6970 0 A=3, B=4 施工 第0-0023号表
軽量鋼矢板引抜工 H=2.5m	2		m			S6971 0 A=3, B=2 施工 第0-0024号表
土留支保工(軽量金属支保工)設置 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	2		m			S6972 0 A=1, B=1, C=2 施工 第0-0011号表
土留支保工(軽量金属支保工)撤去 切梁材 水圧式パイプサポート 2段 3.5m以下	2		m			S6972 0 A=2, B=1, C=2 施工 第0-0012号表
軽量鋼矢板等賃料 矢板・腹起し・切ばり・水圧ポンプ	1		式			W0001

小 矢 部

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替工						Y3A010705
開削水替						Y4A01070501
ポンプ運転工 50mm×1 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水 発動発電機			式			V0201 0
ポンプ据付撤去工 1～2台			日			施工 第0-0013号表 V0200 0
付帯工	1		現場			施工 第0-0014号表 Y2A0109
舗装撤去工						Y3A010901
舗装版切断						Y4A01090101
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版			式			SP4028 0 A=1, B=1, E=1
舗装版破碎	62		m			施工 第0-0025号表 Y4A01090102
			式			

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し	30		m2			SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1 施工 第0-0026号表
殻運搬処理			式			Y4A01090104
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込	1		m3			SP2081 0 A=2, B=1, C=1, F=2 施工 第0-0027号表
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1		式			S5099 0 A=1, B=0.04, C=62, E=24, F=1, G=1 施工 第0-0028号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費	1		m3			TAK96 0
As舗装切断排水	0.1		t			TAC09 0
舗装仮復旧工(旧B交通、冬期間)						Y3A010906
下層路盤			式			Y4A01090602

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路盤工 (人力施工) 路盤厚35cm 車道	4		m2			S4015 0 A=2, B=35, C=5 施工 第0-0029号表
上層路盤			式			Y4A01090603
路盤工 (人力施工) 路盤厚25cm 車道	4		m2			S4015 0 A=2, B=25, C=4 施工 第0-0030号表
表層			式			Y4A01090605
小規模アスファルト舗装 (材料費) 表層工 車道及び路肩	4		m2			S4038 0 A=2, B=1, C=5, D=7, E=2 施工 第0-0031号表
小規模アスファルト舗装 (施工費) 施工面積 0<A<10m2	1		箇所			TA001 0
舗装復旧工(宅道As)						Y3A010903
上層路盤			式			Y4A01090303
路盤工 (人力施工) 路盤厚13cm 車道	26		m2			S4015 0 A=2, B=13, C=5 施工 第0-0032号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工						Y3A010907
融式区画線						Y4A01090313
区画線工（融式・手動） 外側線 実線 15cm			式			SS002 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, G=1, I=1, J=1
仮設工	1		m			施工 第0-0033号表 Y2A0111
交通管理工						Y36011325
交通誘導警備員						Y4601132501
交通誘導警備員			式			S7192 0 A=0, B=2, C=2
直接工事費	1		式			施工 第0-0034号表
共通仮設費 (率分)						
			式			

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
現場管理費計				式			
工事原価							
一般管理費等				式			
工事価格							
消費税等相当額				式			
請負対象工事費							

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事価格計						
消費税等相当額計						
請負対象工事費計			式			

施工内訳表

SP2010

施工 第0-0001号表

[名称] バックホウ床掘		[規格1] 土砂		[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		1	m3	当り
機械構成比: 22.31%		労務構成比: 63.16%		材料構成比: 14.53%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 255.59
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
バックホウ賃料	クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(22.31%		バックホウ (クローラ型)	東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255	
特殊運転手		63.16%		運転手 (特殊)	東京単価		R2002	
軽油	(パトロール)	14.53%		軽油	東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	土砂			B=2	平均施工幅1m以上2m未満			
C=1	土留方式 無し			D=1	障害 無し			

施工内訳表

[名称] 機械掘削 (バックホウ)		[規格1] バックホウ		[規格2]		1	m3	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006 補助的作業(床均し等)			
バックホウ運転 (クレーン機能付) (機-1) 1次基準排対		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
1m3当り		m3			+00			
単位当り	1	m3						
A=4 バックホウ			B=1 岩石補正なし					

施工内訳表

[名称] 機械投入埋戻工 (流用土路体)		[規格1] 流用土		[規格2]		100	m3	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015	施工 第0-0004号表		
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						
A=4 バックホウ			B=4	発生土				

施工内訳表

[名 称] タンパ締固め		[規格 1]		[規格 2]		1	m3	当り
機械構成比: 1.37%		労務構成比: 97.25%		材料構成比: 1.38%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,422.1
代表機材規格	構成比	単 価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考			
タンパ賃料	1.37%		タンパ及びランマ 東京単価 質量60~80kg		T7285			
特殊作業員	51.90%		特殊作業員 東京単価		R2005			
普通作業員	45.35%		普通作業員 東京単価		R2006			
ガソリン JIS2号レギュラ	1.38%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004			
積算単価			積算単価		EP001			

施工内訳表

[名称] 機械投入埋戻工 (碎石路床)				100	m3	当り
[規格1] 再生碎石 RC-40		[規格2]				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役 一般施工		人			R2008	
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助	
再生碎石 RC-40	120.00	m3			T4090 埋戻し用	
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320	
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015	施工 第0-0004号表
諸雑費	1	式			#90	
合計	100	m3				
単位当り	1	m3				
A=4 C=1.2	バック材 土量変化率		B=2	再生碎石 RC-40		

施工内訳表

SP2002

施工 第0-0006号表

[名称] 土砂等運搬		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		1	m3	当り			
[規格1] 標準		[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)							
機械構成比:	47.38%	労務構成比:	37.64%	材料構成比:	14.98%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	747.6
代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
ダンプトラック	47.38%		ダンプトラック		M1450				
一般運転手	37.64%		運転手(一般) 東京単価		R2015				
軽油 (パトロール)	14.98%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002				
積算単価			積算単価		EP001				
A=1 標準			B=3	バックホ山積0.45m3(平積0.35m3)					
C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			D=1	DID区間 無し					
I=3 2.0km以下									

施工内訳表

[名称] リブ付硬質塩化ビニル管設置工 [規格1] 市場単価方式		[規格2] 呼び径 150mm			1	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考		
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm	1.00	m			TH870		
単位当り	1	m					
A=1 呼び径 150mm C=1 時間的制約無			B=1 20m以上 D=1 標準(昼間)				

施工内訳表

[名称] 碎石基礎工		[規格1] 市場単価方式		[規格2] 機械施工		1	m3	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
碎石基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH878			
単位当り	1	m3						
A=2 機械施工 C=1 時間的制約無			B=1 D=1	10m3以上 標準(昼間)				

施工内訳表

[名称] 軽量鋼矢板建込工 [規格1] H=3.0m		[規格2]				100	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m						
単位当り	1	m						
A=4 3.0m以下			B=4 バックホウ					

施工内訳表

[名称] 軽量鋼矢板引抜工 [規格1] H=3.0m		[規格2]				100	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m						
単位当り	1	m						
A=4 3.0m以下			B=2 バックホウ					

施工内訳表

[名称] 土留支保工 (軽量金属支保工) 設置				100	m	当り
[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート				[規格2] 2段 3.5m以下		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008	
特殊作業員		人			R2005	
普通作業員		人			R2006	
諸雑費	1	式			#90	
合計	100	m				
単位当り	1	m				
A=1 設置 C=2 2段 3.5m以下			B=1 切梁材	水圧式パイプサポート		

施工内訳表

[名称] 土留支保工 (軽量金属支保工) 撤去				100	m	当り
[規格1] 切梁材 水圧式パイプサポート				[規格2] 2段 3.5m以下		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
土木一般世話役 一般施工		人			R2008	
特殊作業員		人			R2005	
普通作業員		人			R2006	
合計	100	m				
単位当り	1	m				
A=2 撤去 C=2 2段 3.5m以下			B=1 切梁材	水圧式パイプサポート		

施工内訳表

[名称] ポンプ運転工 50mm×1				1	日	当り
[規格1] 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水				[規格2] 発動発電機		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
特殊作業員		人			R2005	
普通作業員		人			R2006	
工事用水中ポンプ損料 口径50mm 機械損料表P6-5 (13' 欄)		日			TP0001	
発動発電機損料 ガソリンエンジン駆動3kVA 機械損料表 P6-10 (13' 欄)		日			TP0002	
諸雑費		%			#09 発動発動発電機燃及び吐出配管・水槽損料等	
単位当り	1	日				

施工内訳表

[名 称] ポンプ据付撤去工					1	現場 当り
[規格1] 1～2台	[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備	考
普通作業員		人			R2006	
単位当り	1	現場				

施工内訳表

[名称] マンホール設置工 (底部工)		[規格1] マンホール設置済 インバートのみ		[規格2]		1	箇所	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.17	m3			SP2082	施工	第0-0016号表	
モルタル上塗り	0.71	m2			S6841	施工	第0-0017号表	
単位当り	1	箇所						
A=0 砕石基礎数量 (m3/箇所)			C=0.173	インバートコンクリート数量 (m3/箇所)				
D=1 一般養生			E=0.713	モルタル上塗り数量 (m2/箇所)				
F=0.02 モルタル量 (m3/m2)			G=2	普通				
H=1 生コン小型車割増なし								

施工内訳表

SP2082

施工 第0-0016号表

[名称] コンクリート		[規格1] 無筋・鉄筋構造物		[規格2] 人力打設		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 31.75%		材料構成比: 68.25%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 23,052
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	15.01%		普通作業員 東京単価		R2006			
特殊作業員	8.43%		特殊作業員 東京単価		R2005			
土木一般世話役 一般施工	6.10%		土木一般世話役 東京単価		R2008			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
生コンクリート 18-8-40 W/C≤65%	68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T4014			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=23 18-8-40 W/C≤65% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし					

施工内訳表

[名称] モルタル上塗り [規格1]		[規格2]				1	m2	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
モルタル練 混合比 1 : 2	0.02	m3			SP2083	施工 第0-0018号表		
左官		人			R2038			
普通作業員		人			R2006			
諸雑費	1	式			#90			
単位当り	1	m2						
A=0.02 モルタル量 (m3/m2) C=1 普通			B=2 1 : 2					

施工内訳表

SP2083

施工 第0-0018号表

[名称] モルタル練		[規格1] 混合比 1 : 2		[規格2]		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 62.07%		材料構成比: 37.93%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 45,040
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考			
普通作業員	62.07%		普通作業員 東京単価		R2006			
セメント(普通ポルトランド) 袋物 JISR-5210	28.13%		セメント 東京単価 高炉B 25kg袋入		T3265			
砂 (細目・荒目)	9.80%		砂 東京単価 細目(洗い)		T4041			
積算単価			積算単価		EP001			
A=1 普通			B=2 1 : 2					

施工内訳表

[名称] 小型マンホール工 (塩化ビニル製)				1		箇所 当り	
[規格1] 起点および中間形式				[規格2] 2m超~3.5m以下 本管径150mmおよび200mm			
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考	
小型マンホール工 深さ3.5m以下 本管径150および200	1.00	箇所			TH293		
小型マンホール設置工 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00	箇所			TH299		
単位当り	1	箇所					
A=1 起点および中間形式			B=2 2m超~3.5m以下				
C=1 本管径150mmおよび200mm			D=2 5箇所未満				
E=1 時間的制約無			F=1 標準(昼間)				
G=1 鋳鉄製防護蓋を設置する			H=2 起点落差形式(KDR)を設置しない				

施工内訳表

[名称] ます設置工 (塩化ビニル製)		[規格1] 市場単価方式		[規格2] ます径200mm		1	箇所	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます (径200)	1.00	箇所			TH242			
ます設置工 (塩化ビニル製) 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00	箇所			TH249			
単位当り	1	箇所						
A=2 ます径200mm C=1 時間的制約無 E=1 鋳鉄製防護蓋を設置する			B=2 5箇所未満 D=1 標準 (昼間)					

施工内訳表

[名称] 取付管布設および支管取付工 [規格1] 市場単価方式		[規格2] 管径100mm			
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工 管径100	1.00	箇所			TH245
単位当り	1	箇所			
A=1 管径100mm C=1 時間的制約無 E=1 取付管長3m未満 G=2 可とう性支管を設置しない			B=2 5箇所未満 D=1 標準(昼間) F=1 コンクリート製・陶製以外		

施工内訳表

[名称] 砂基礎工 [規格1] 市場単価方式		[規格2] 機械施工				1	1	m3	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考				
砂基礎設置 機械施工	1.00	m3			TH876				
単位当り	1	m3							
A=2 C=1			B=2 D=1	10m3未満 標準(昼間)					
機械施工 時間的制約無									

施工内訳表

[名称] 軽量鋼矢板建込工 [規格1] H=2.5m		[規格2]				100	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m						
単位当り	1	m						
A=3 2.5m以下			B=4 バック杓					

施工内訳表

[名称] 軽量鋼矢板引抜工 [規格1] H=2.5m		[規格2]				100	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
特殊作業員		人			R2005			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
諸雑費	1	式			#90			
合計	100	m						
単位当り	1	m						
A=3 2.5m以下			B=2 バックホウ					

施工内訳表

SP4028

施工 第0-0025号表

[名称] 舗装版切断 アスファルト舗装版		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.24%		労務構成比: 54.57%		材料構成比: 39.19%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 562.41
代表機	材規格	構成比	単価	代表機	材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリートカッタ		4.22%		コンクリートカッタ			M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		19.07%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		9.53%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
普通作業員		8.29%		普通作業員 東京単価			R2006	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
ダイヤモンドブレード 径56cm		36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ			T3663	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T3004	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下				

施工内訳表

SP4027

施工 第0-0026号表

[名称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m2	当り
機械構成比: 9.68%		労務構成比: 82.20%		材料構成比: 8.12%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 167.88
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ賃料	9.68%			バックホウ(クローラ型) 東京単価 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		T7275	
	土木一般世話役 一般施工	28.85%			土木一般世話役 東京単価		R2008	
	特殊運転手	28.25%			運転手(特殊) 東京単価		R2002	
	普通作業員	25.10%			普通作業員 東京単価		R2006	
	軽油 (パトロール)	8.12%			軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=1	騒音振動対策 不要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							

施工内訳表

SP2081

施工 第0-0027号表

[名称] 穀運搬		[規格1] コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし		[規格2] 機械積込		1	m3	当り
機械構成比: 43.38%		労務構成比: 41.88%		材料構成比: 14.74%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,247.6
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
ダンプトラック		43.38%		ダンプトラック			M1450	
一般運転手		41.88%		運転手(一般) 東京単価			R2015	
軽油 (パトロール)		14.74%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 C=1	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し			B=1 F=2	機械積込 3.3km以下			

施工内訳表

[名称] As舗装切断排水運搬費		[規格1] 2tダンプトラック運搬			[規格2]		1	式	当り
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備	考		
ダンプトラック運転 (機-22)			日			S1032			
単位当り		1	式						
A=1 C=62 F=1	当初 舗装版切断延長 1 (m) DID区間なし			B=0.04 E=24 G=1	アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) 片道運搬距離 L (km) 良好				

施工内訳表

[名称] 路盤工 (人力施工)				100	m2	当り
[規格1] 路盤厚35cm		[規格2] 車道				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
普通作業員		人			R2006	
再生砕石 RC-40	44.45	m3			T4090	
タンパ運転 (機-23)		日			S1235	
諸雑費	1	式			#90	
合計	100	m2				
単位当り	1	m2				
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40			B=35 仕上り厚 (cm)			

施工内訳表

[名称] 路盤工 (人力施工)				100	m2	当り
[規格1] 路盤厚25cm		[規格2] 車道				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
普通作業員		人			R2006	
粒調碎石 M40	31.75	m3			T4051	
タンパ運転 (機-23)		日			S1235	
諸雑費	1	式			#90	
合計	100	m2				
単位当り	1	m2				
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40			B=25 仕上り厚 (cm)			

S4038

施工内訳表

施工 第0-0031号表

頁0-0046

[名称] 小規模アスファルト舗装 (材料費) [規格1] 表層工			[規格2] 車道及び路肩		
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	0.13	t			T3926
アスファルト乳剤 PK-3		L			T3019
単位当り	1	m2			
A=2 表層工 C=5 舗装厚 (cm) E=2 プライムコート			B=1 車道及び路肩 D=7 密粒度 AC 20FA		

施工内訳表

[名称] 路盤工 (人力施工)				100	m2	当り
[規格1] 路盤厚13cm		[規格2] 車道				
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考
普通作業員		人			R2006	
再生砕石 RC-40	16.51	m3			T4090	
タンパ運転 (機-23)		日			S1235	
諸雑費	1	式			#90	
合計	100	m2				
単位当り	1	m2				
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40			B=13 仕上り厚 (cm)			

施工内訳表

[名称] 区画線工 (熔融式・手動) 外側線		[規格1] 実線 15cm		[規格2]		1000	m	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
区画線設置[熔融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無し 昼間	1,000.00	m			TL401			
路面標示用塗料 白色 熔融型 JIS K5665 3種1号	570.00	kg			T3704			
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00	kg			T3691			
プライマー 接着用	25.00	kg			T3692			
軽油 (パトロール)		L			T3002			
諸雑費		%			#01			
合計	1,000	m						
単位当り	1	m						
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)			B=1 実線 D=1 時間制約無し G=1 白色					
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間			I=1 排水性舗装以外					

施工内訳表

[名称] 交通誘導警備員 [規格1]		[規格2]				1	式	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
交通誘導警備員B		人			R2053			
単位当り	1	式						
A=0 交通誘導警備員A 配置人員(人) C=2 必要日数(日)			B=2	交通誘導警備員B 配置人員(人)				

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
5	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
6	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
7	R2006	12			普通作業員	普通作業員
8	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
9	R2015	19			一般運転手	一般運転手
10	R2038	31			左官	左官工
11	R2053	37			交通誘導警備員B	その他労務
12	T3002	66			軽油	軽油
13	T3004	65			ガソリン	ガソリン
14	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
15	T3691	61		0.025	ガラスビーズ	区画線材料
16	T3692	61		0.025	プライマー	区画線材料
17	T3926	72		0.52	アスファルト合材 再生材入り	密粒13~20F
18	T4041	50		1	砂	砂
19	T4051	53		1.27	粒調碎石	粒度調整碎石
20	T4090	52		22.8706	再生碎石	クラッシュラン
21	TA001	200		1	小規模アスファルト舗装（施工費）	
22	TAC09	189		0.1	As舗装切断排水	投棄料
23	TAK96	189		1	アスファルト廃材処理費	投棄料
24	TH242	200		1	ます設置工（塩化ビニル製）	
25	TH245	200		1	取付管布設工および支官取付工	
26	TH249	200		1	ます設置工（塩化ビニル製）加算額	
27	TH293	999		2	小型マンホール工 深さ3.5m以下	その他
28	TH299	999		2	小型マンホール設置工 加算額	その他
29	TH870	200		30	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
30	TH876	200		1	砂基礎設置	
31	TH878	200		10	碎石基礎設置	
32	TL401	200		1	区画線設置[熔融式][供用区間]	
33	TST18	189		24.4	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
34	WXXXX	966				

参考様式

工事数量総括表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施工名称						
管きょ工(開削, 管径150mm)		式			1	
管路土工		式			1	
管路掘削		式			1	
バックホウ床掘	土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	m3			28	
機械掘削工	BH0. 45 m ³	m3			49	
管路埋戻		式			1	
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3			47	
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3			4	
発生土処理		式			1	
土砂等運搬	標準, 土砂	m3			24	
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 名畑	m3			24	
管布設工		式			1	
リブ付硬質塩化ビニル管		式			1	
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	φ 150	m			30	
継手類		式			1	
リブゴム可とうマンホール継手	PRP φ 150 拡張バンドタイプ	個			1	
管基礎工		式			1	
砕石基礎		式			1	
砕石基礎工	機械施工 再生砕石RC-40	m3			10	
再生砕石	RC-40	m3			12	
管路土留工		式			1	
軽量鋼矢板土留(H=3.0m)		式			1	
軽量鋼矢板建込工	H=3.0m	m			31	
軽量鋼矢板引抜工	H=3.0m	m			31	
土留支保工(軽量金属支保工)設置	切梁材 水圧式パイロット 2段3.5m以下	m			31	
土留支保工(軽量金属支保工)撤去	切梁材 水圧式パイロット 2段3.5m以下	m			31	
軽量鋼矢板等賃料	矢板, 腹起し, 切梁, 水圧ポンプ	式			1	
開削水替工		式			1	
開削水替		式			1	
ポンプ運転工(50mm×1)	口径50mm×1, 作業時排水	日			2	
据付・撤去工	1台	現場			1	
マンホール工		式			1	
組立マンホール工		式			1	
組立1号マンホール		式			1	
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置済パーツのみ	箇所			1	
1号マンホール現場削孔費	PRP φ 150, 削孔径 φ 262	箇所			1	
小型マンホール工		式			1	

小型マンホール工 (塩化ビニル製)		式		1	
小型マンホール工 (塩化ビニル製)	2m超～3.5m以下, 本管径150mmおよび200mm	箇所		2	
小口径マンホール蓋 T-25 (除雪対応型)	φ300用, 車道用T-25 (除雪対応型), 台座含む	組		2	
リブ本管自在継手	φ150	個		1	
取付管およびます工		式		1	
管路土工		式		1	
管路掘削		式		1	
機械掘削工	BH0.45m ³	m ³		3	
管路埋戻		式		1	
機械投入埋戻工 (流用土路体)	流用土	m ³		3	
発生土処理		式		1	
土砂等運搬	標準, 土砂	m ³		0.4	
公共残土仮置場 (搬入)	小矢部市 名畑	m ³		0.4	
ます設置工		式		1	
ます (塩化ビニル製)		式		1	
ます設置工 (塩化ビニル製)	ます径200mm, 鋳鉄製防護蓋設置	箇所		1	
防護蓋 (市章入) T-8	φ200用, 鉄製T-8, 市章入り	枚		1	
取付管布設工		式		1	
取付管 (硬質塩化ビニル管)		式		1	
取付管布設及び支管取付工	取付管長3m未満	箇所		1	
ゴム輪受口異形継手	PRP φ150-VU φ100	個		1	
砂基礎		式		1	
砂基礎工	機械施工 砂	m ³		1	
砂	細目・荒目	m ³		1	
管路土留工		式		1	
軽量鋼矢板土留 (H=2.5m)		式		1	
軽量鋼矢板建込工	H=2.5m	m		2	
軽量鋼矢板引抜工	H=2.5m	m		2	
土留支保工 (軽量金属支保工) 設置	切梁材 水圧式ベイクボード 2段3.5m以下	m		2	
土留支保工 (軽量金属支保工) 撤去	切梁材 水圧式ベイクボード 2段3.5m以下	m		2	
軽量鋼矢板等賃料	矢板, 腹起し, 切梁, 水圧ポンプ	式		1	
開削水替工		式		1	
開削水替		式		1	
ポンプ運転工 (50mm×1)	口径50mm×1, 作業時排水	日		1	
据付・撤去工	1台	現場		1	
付帯工		式		1	
舗装撤去工		式		1	
舗装版切断		式		1	
舗装版切断	アスファルト舗装	m		62	
舗装版破砕		式		1	
舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装	m ²		30	
殻運搬処理		式		1	
殻運搬	舗装版破砕, 機械積込	m ³		1	

リブ付塩ビ製小口径マンホール(φ300)数量計算書

補助路線

管 路 番 号	マン ホ ール 番 号	マン ホ ール 深 m	リブ付塩ビ製小口径インバート 150-300							立 管 300										蓋			継手		支 管 MH用		設置深さ		コ保 ク護 リ 工 ト	備 考										
			ST	15L	30L	45L	60L	75L	90L	MH	MVU 300 (ST, 曲りインバート用)							AHB 300 (マルチインバート用)						防	台	内	自	異			リブ	マル	2.0m	2.0m						
			ストレート	15° 曲り	30° 曲り	45° 曲り	60° 曲り	75° 曲り	90° 曲り	マルチ H=1.0	長	600	900	1200	1500	1800	2100	2400	2700	3000	300	600	900	1200	1500	1800	3000	護			座	蓋			在	径	受口	支管		
			個	個	個	個	個	個	個	個	さ	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm	mm			mm	個	個	個	15SR	150	異径 ソケット	KDRS	マル	以下
	M61-2-1	2.660		1					2.240							1										1	1	1										1		単独
	M61-2-2	2.250	1						1.865						1											1	1	1										1		単独
合 計			1	1											1	1										2	2	2									2			

舗 装 数 量 計 算 表

補助路線

B交通

路線 番号	マノール 番号	舗 装 種 別	舗 装 復 旧																舗 装 切 断 工					舗装版破碎工		備 考			
			本 管							取 付 管									合 計		本 列 数	管 延 長	箇 所 数	一延 ヶ所 当り長	延 長		合 計	舗 装 版 掘 削	舗 装 残 土
			平 均 掘 削 深	開 削 工 法	延 長	路 盤		表 層		箇 所 数	平 均 掘 削 深	路 盤			表 層			路 盤 面 積	表 層 面 積										
						幅	面 積	幅	面 積			延 長	幅	面 積	延 長	幅	面 積												
下流側	上流側	種別	m	m	m	m	m ²	m	m ²	m ²	m ²	m	m	m ²	m	m	m ²	m ²	ヶ所	m	ヶ所	m	m	m	m ²	m ³			
61-2-1	M61-2	B交通																											
	+4.10		3.00	矢板	4.10	0.95	3.9	0.95	3.9									3.9	3.9	2	8.2				8.2	3.9	0.4	单独	
	+4.10	宅道As	2.85	矢板	4.90																							单独	
	M61-2-1		2.56	矢板	22.00																							单独	
計					31.00		3.9		3.9								3.9	3.9							8.2	3.9	0.4		

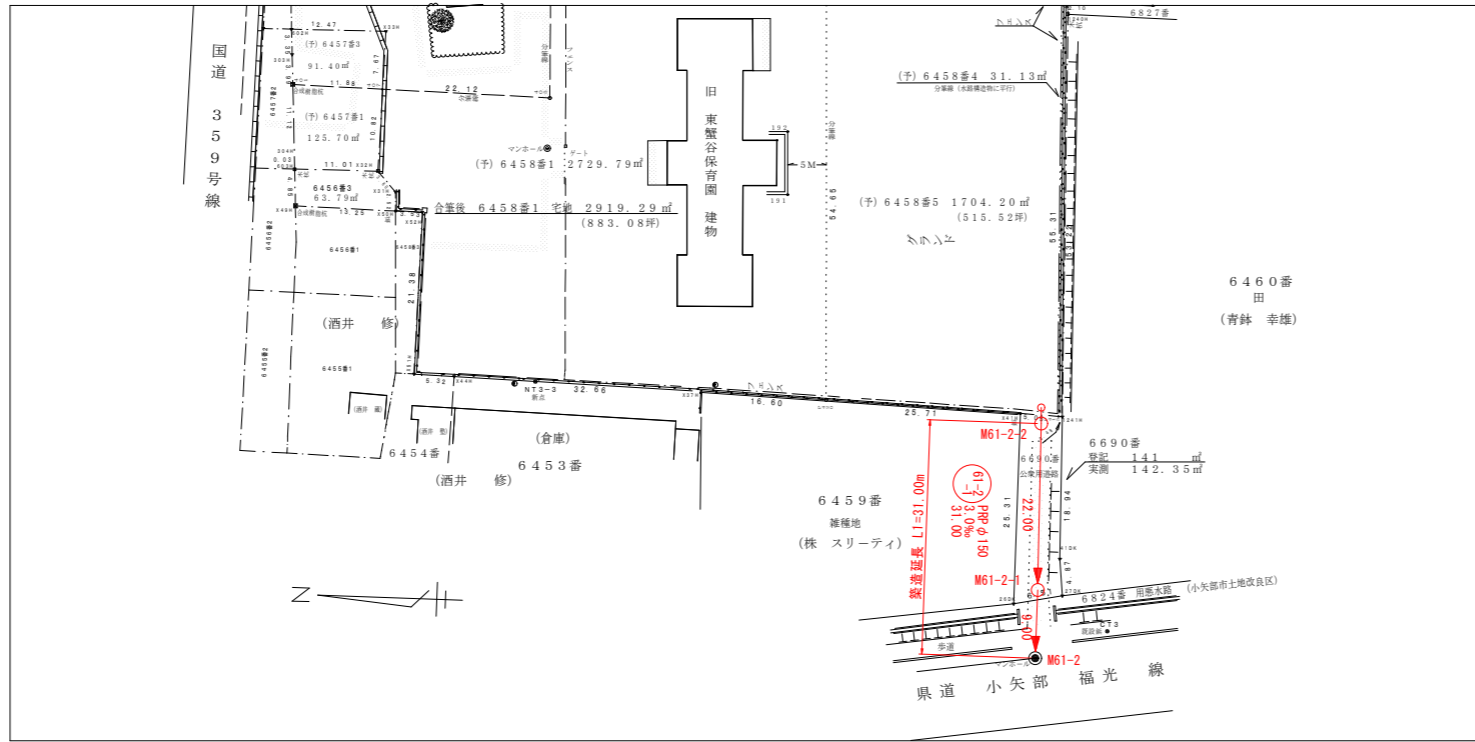
舗 装 数 量 計 算 表

補助路線

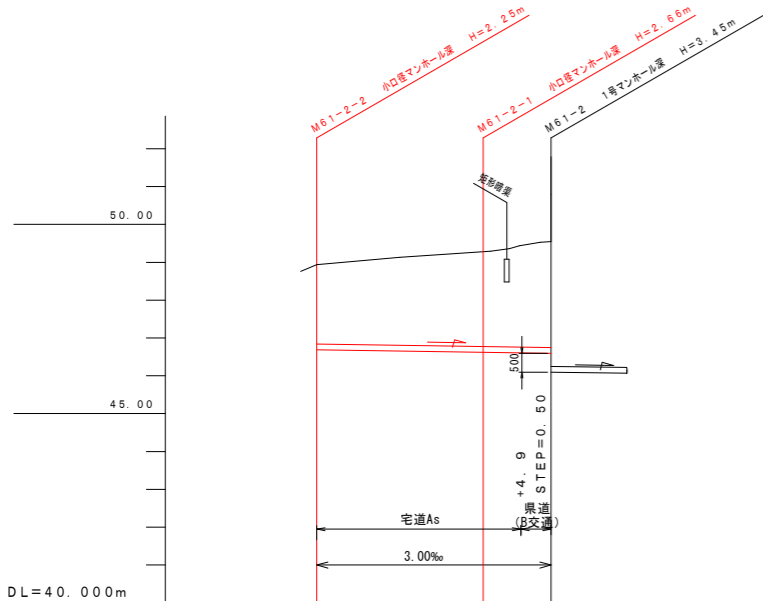
宅道As

路線 番号	マンホール 番号	舗 装 種 別	舗 装 復 旧															舗 装 切 断 工					舗装版破碎工		備 考				
			本						取						合 計		本		取		合 計	舗 装 版 掘 削	舗 装 残 土						
			平均 掘削 深	開 削 工 法	延 長	路 幅	盤 面 積	表 層 面 積	箇 数	平均 掘削 深	延 長	路 幅	盤 面 積	表 層 面 積	箇 数	延 長	表 層 面 積	本 列 数	管 延 長	箇 数				一 延 ヶ 所 当 り 長		管 延 長			
			m	m	m	m	m ²	m ²	ヶ所	m	m	m	m ²	m ²	m ²	ヶ所	m	m ²	ヶ所	m	ヶ所	m	m						
61-2-1	M61-2 +4.10	B交通	3.00	矢板	4.10																					单独			
	+4.10																										单独		
	M61-2-1	宅道As	2.85	矢板	4.90	0.95	4.7	0.95	4.7							4.7	4.7	2	9.8						9.8	4.7	0.1	单独	
	M61-2-1	宅道As	2.56	矢板	22.00	0.95	20.9	0.95	20.9							20.9	20.9	2	44.0						44.0	20.9	0.6	单独	
計					31.00		25.6		25.6							25.6	25.6									53.8	25.6	0.7	

平面図 縮尺S=1:500

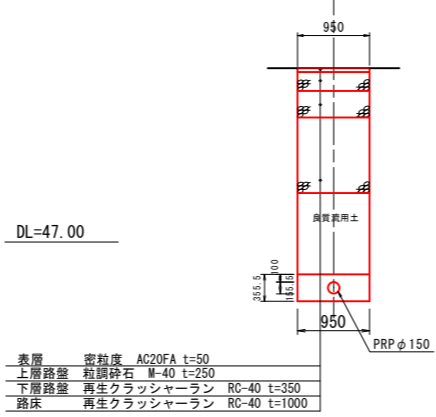


縦断面図 縮尺S=1:100
縮尺S=1:500

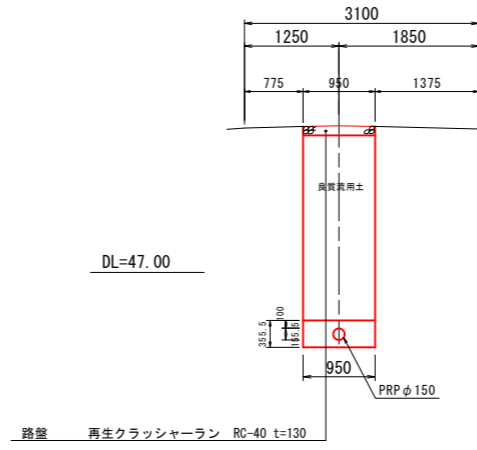


管番号・管径 勾配	PRP管 φ150 31.00		
掘削深	2.354	2.760	3.057
掘削深高	46.586	46.520	46.493
土盛り	2.098	2.504	2.801
地盤高	48.94	49.28	49.55
管底高	46.689	46.623	46.596
追加距離	0.00	22.00	31.00
単距離	0.00	22.00	9.00

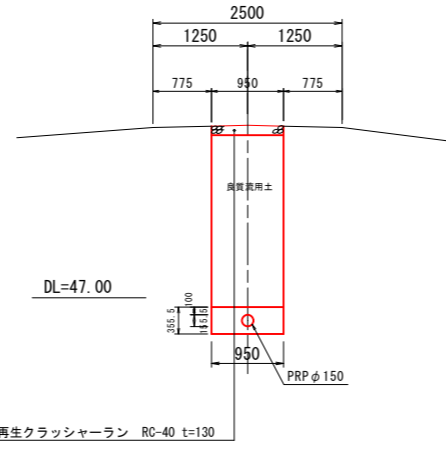
M61-2 (県道B交通)
GH=49.55
FH=46.569



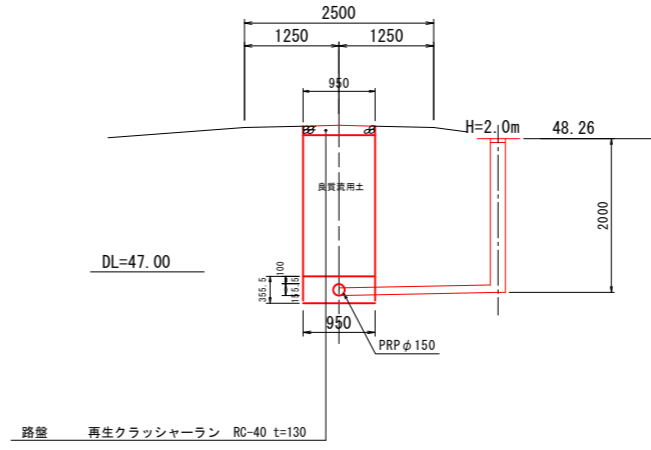
M61-2-1+4.9 (宅道As)
GH=49.44
FH=46.608



M61-2-1 (宅道As)
GH=49.28
FH=46.623



M61-2-2 (宅道As)
GH=48.94
FH=46.689



凡例	
記号	名称
---●---	既設管路
---○---	計画管路
---○---	将来計画
●	1号マンホール
○	小口径マンホール
◎	2号マンホール
⊙	マンホールポンプ
⊕	副管付マンホール
○	汚水樹及取付管
●	汚水樹及取付管(無)
⊙	管番号
PRPφ150 L=30.0m L=60.00m	管径・勾配・延長
---	N T T 管
---	情報BOX管
---	流域下水道管
---	住宅内給水管
---	住宅内排水管
---	市町村境界
---	大字界
---	ほ場整備計画

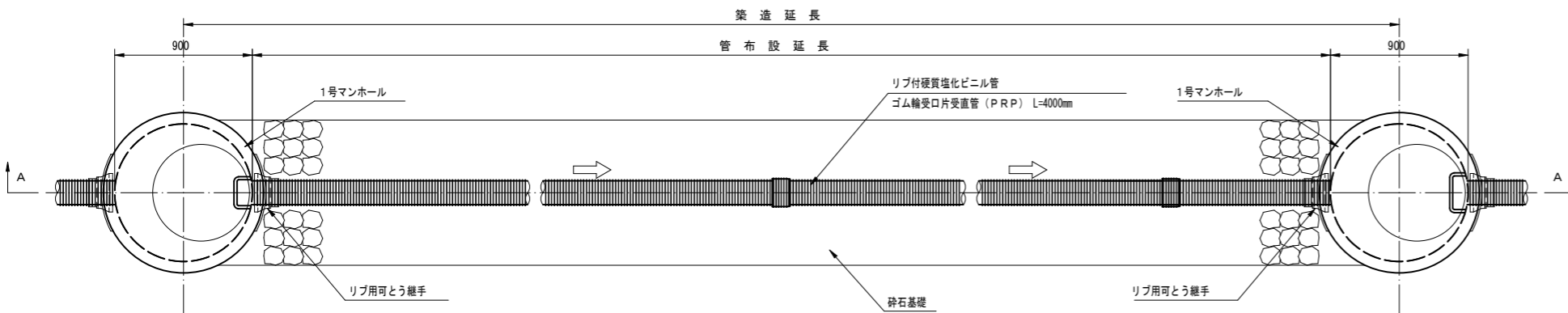
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	平面図・縦断面・横断面図		
縮尺	1:500, 1:100	図面番号	1 / 8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

管渠標準配管図

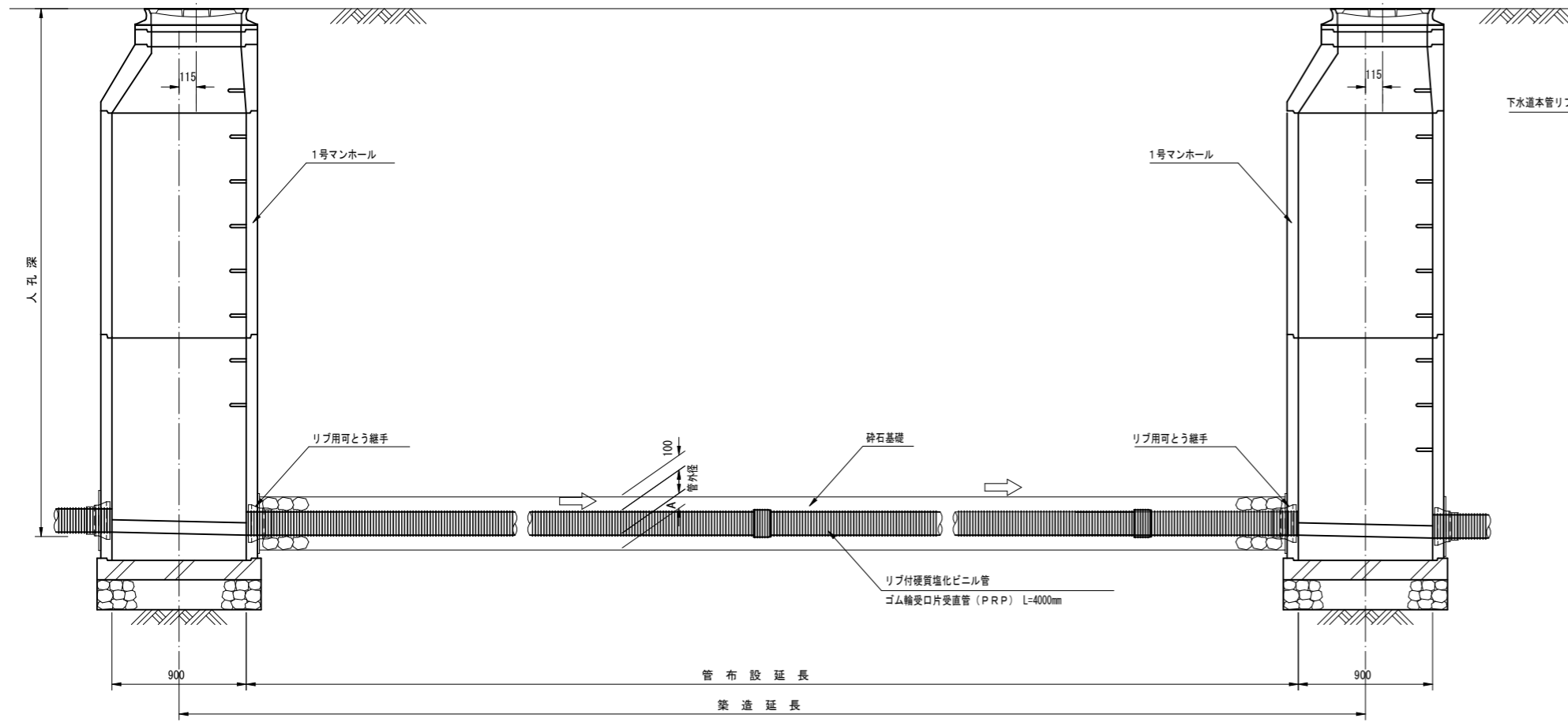
S=1:20

(リブ付硬質塩化ビニル管)

平面図

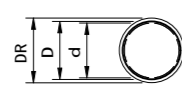


A-A断面図

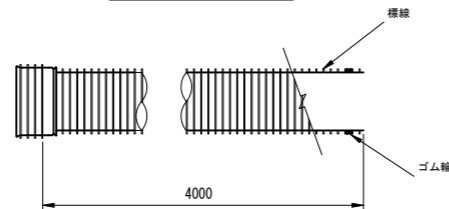


リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図



側面図



寸法表

記号	呼び径	DR	D	d	A
PRP	150	171.0	155.5	150	100
PRP	200	228.8	205.5	200	100
PRP	250	286.2	256.1	250	150
PRP	300	343.6	307.1	300	150

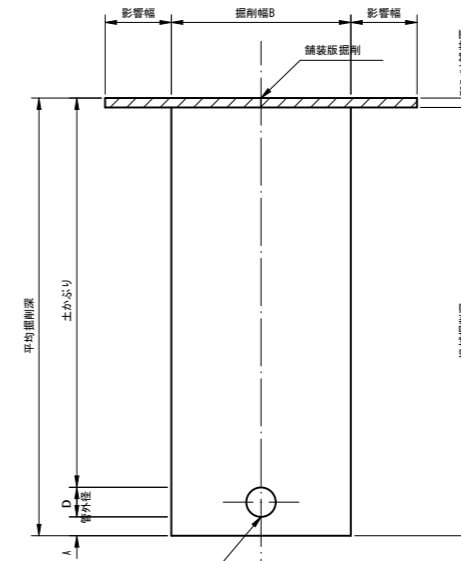
(mm)

本管土工標準図

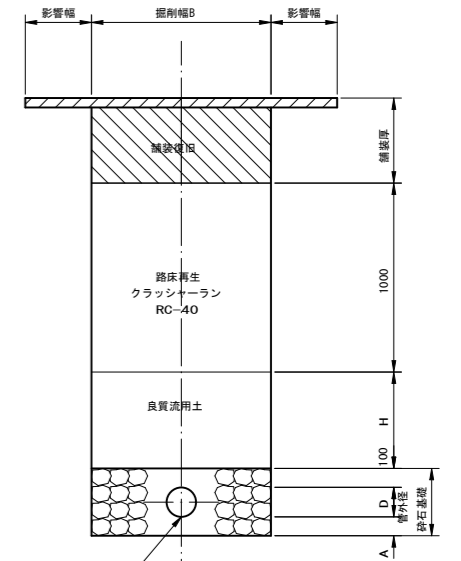
S=1:20

車道部

掘削形態



埋戻形態

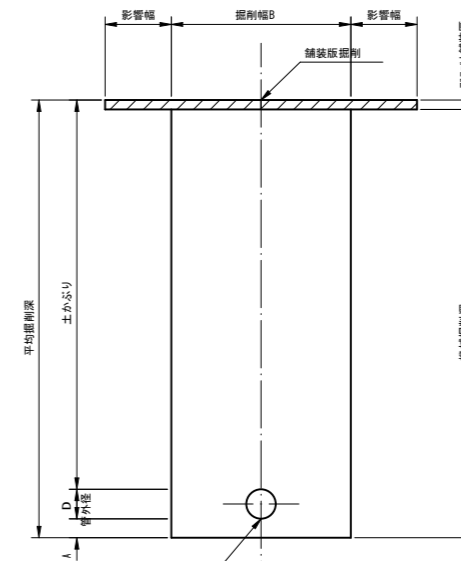


下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

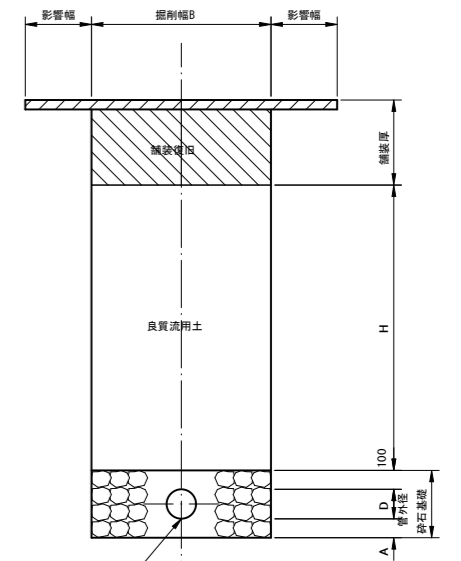
下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

非車道部

掘削形態



埋戻形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

掘削幅寸法表 (B)

管種	掘削幅寸法表 (B)		備考
	管径	掘削幅B	
PRP	150	950	
	200	1000	
	250	1050	
	300	1100	

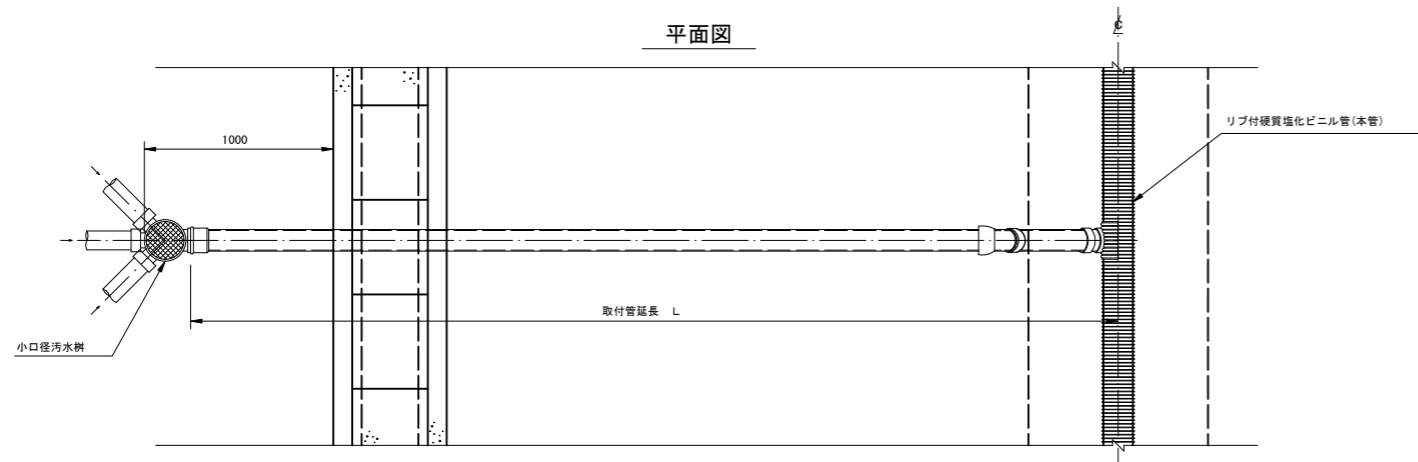
単位 (mm)

工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	管渠標準配管図・本管土工標準図		
縮尺	S=1:20	図面番号	2/8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

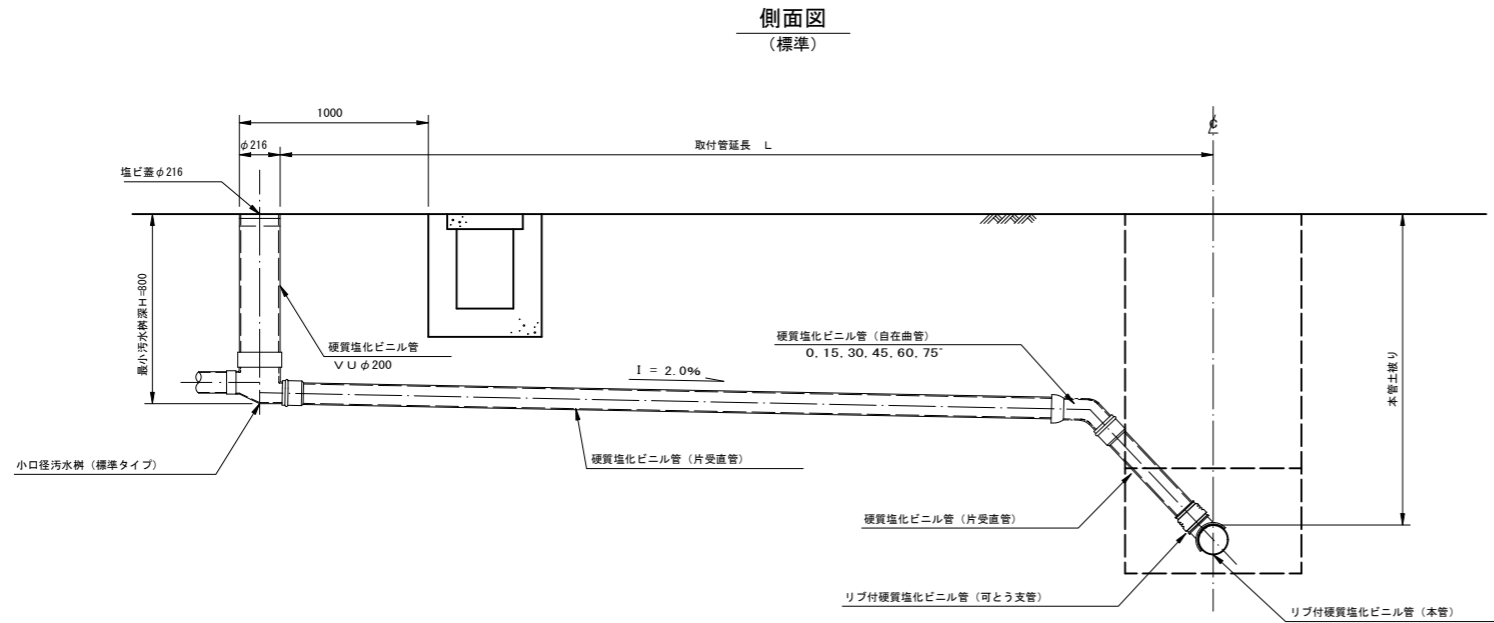
取付管・小口径汚水樹標準断面図

S=1:20

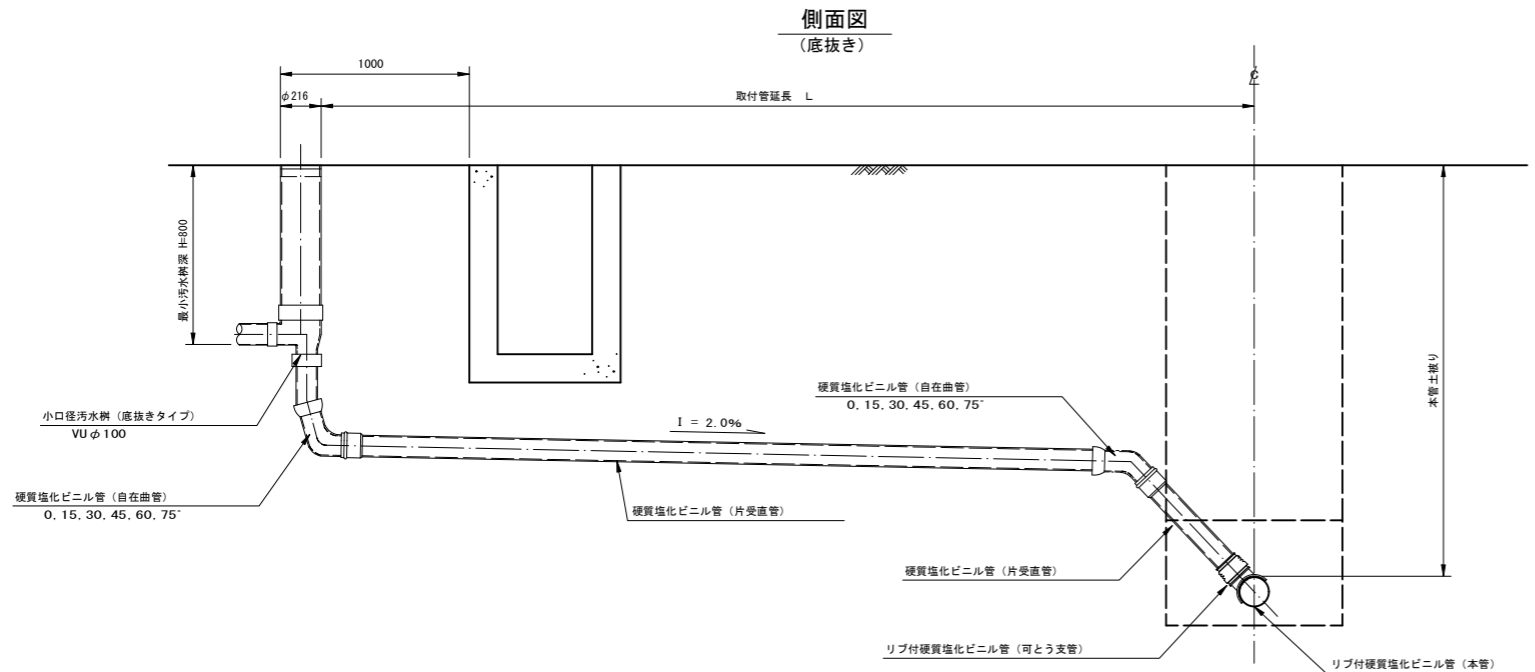
平面図



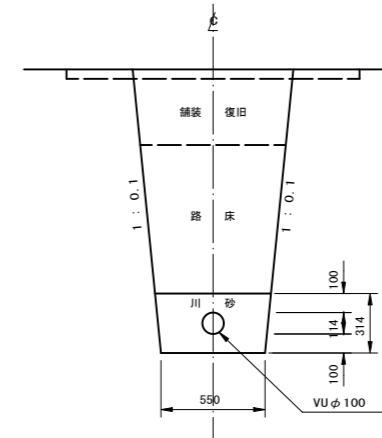
側面図
(標準)



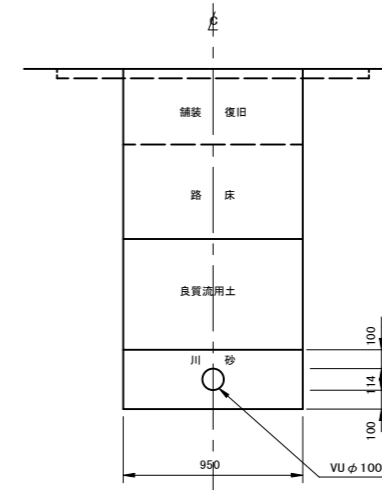
側面図
(底抜き)



取付管布設断面図 S=1:20



矢板掘削



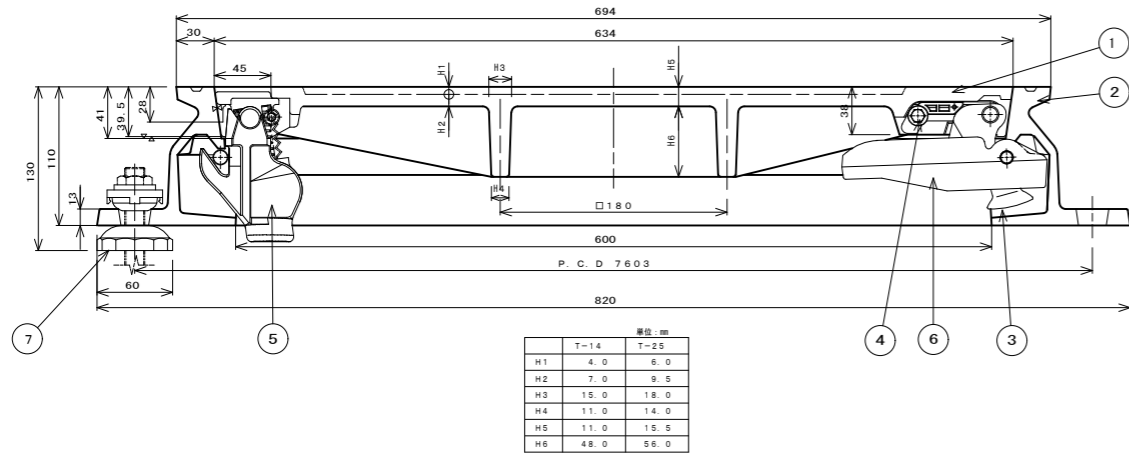
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	取付管・小口径汚水樹標準断面図		
縮尺	S=1:20	図面番号	3/8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

マンホール蓋構造図 (参考図)

S=1:3

1号マンホール

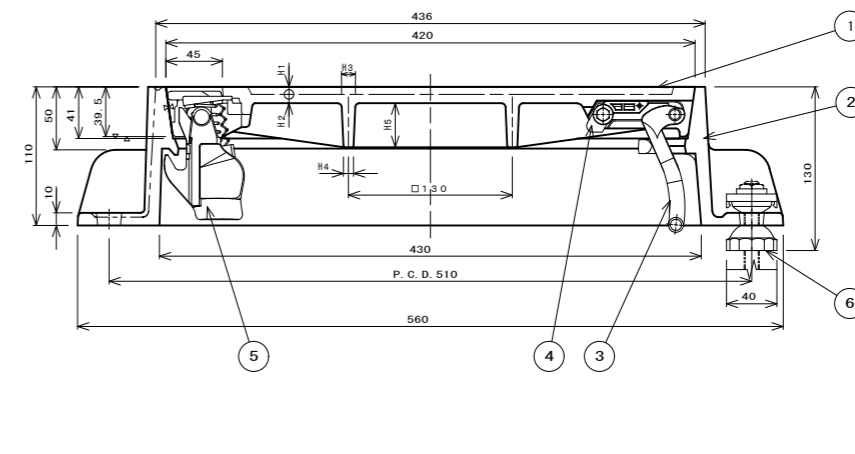
カバー、フレーム断面図



	単位: mm	
	T-14	T-25
H1	4.0	6.0
H2	7.0	9.5
H3	15.0	18.0
H4	11.0	14.0
H5	11.0	15.5
H6	48.0	56.0

小口径マンホール

カバー、フレーム断面図



	単位: mm	
	T-14	T-25
H1	4.0	6.0
H2	6.0	7.0
H3	9.0	11.0
H4	7.0	8.0
H5	25.0	35.0

シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

③ コネクタ詳細図

⑥ コネクタガイド詳細図

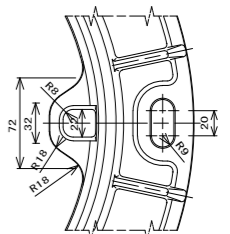
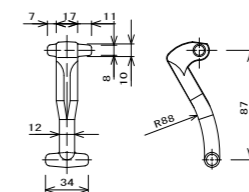
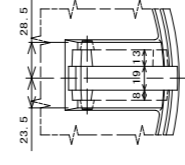
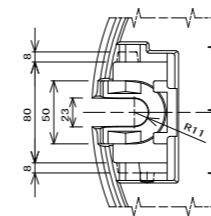
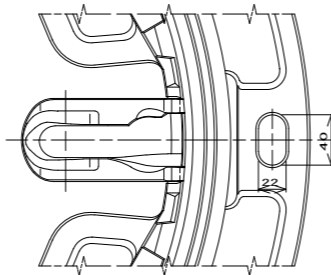
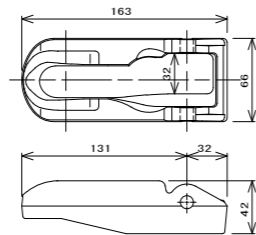
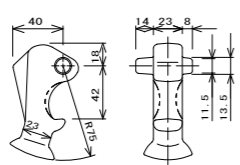
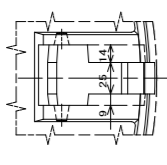
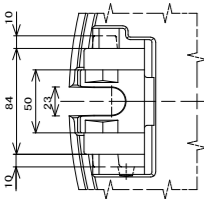
フレーム、コネクタガイド取付詳細図

シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

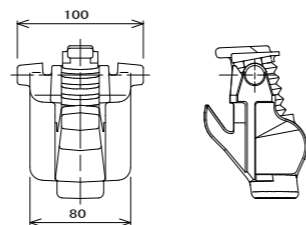
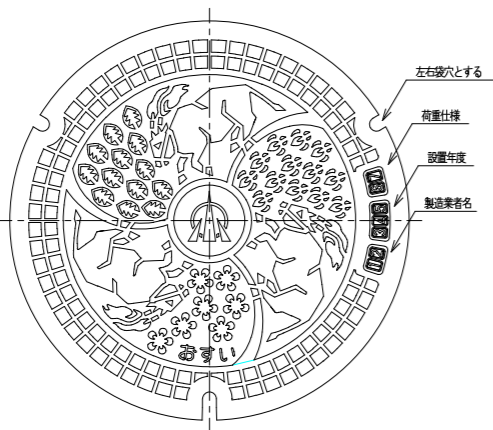
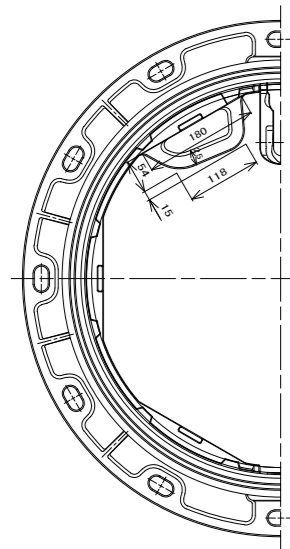
③ コネクタ詳細図

コネクタ受け部詳細図



② フレーム平面図

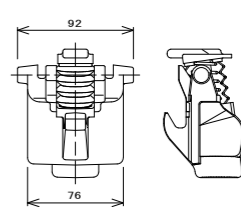
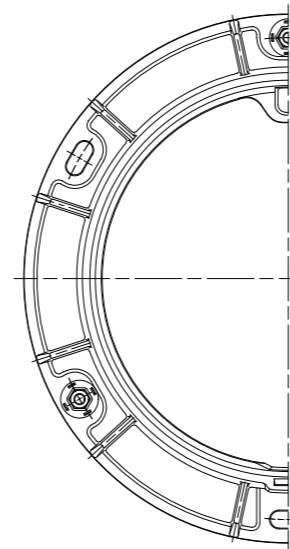
① カバー平面図



1	カバー (国)	FC0700	1	
2	フレーム (国)	FC0600	1	
3	コネクタ (国産)	FC0600	1	
4	ストッパ	ナロ	1	※ 別仕切
5	シールロック	FC0600他	1	※ 別仕切
6	コネクタ受け	FC0600	1	取付部品
7	AJリム止め	F1701他	3	

② フレーム平面図

① カバー平面図



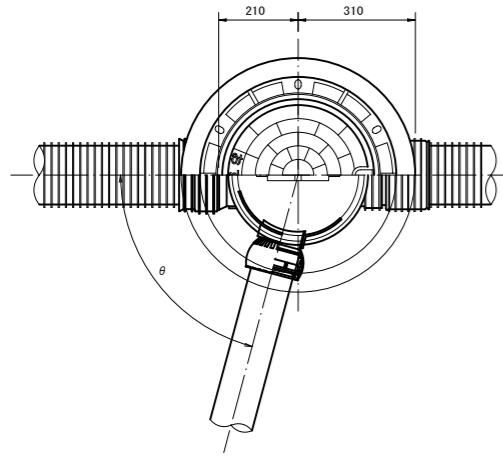
1	カバー (国)	FC0700	1	
2	フレーム (国)	FC0600	1	
3	コネクタ (国産)	FC0600	1	
4	ストッパ	ナロ	1	※ 別仕切
5	シールロック	FC0600他	1	※ 別仕切
6	AJリム止め	F1701他	3	

進入水防止構造 (防水型)、不法投棄防止構造
で関係担当以外はたやすく開蓋出来ない構造となっていること。
日本グランドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

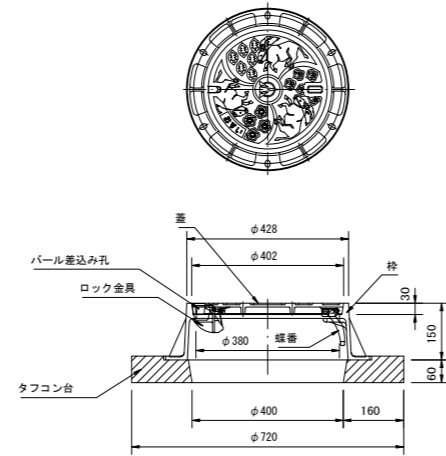
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	マンホール蓋構造図 (参考図)		
縮尺	S=1:3	図面番号	4/8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No.1) S=1:10

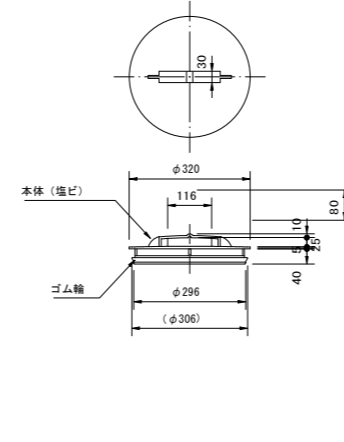
マルチタイプ



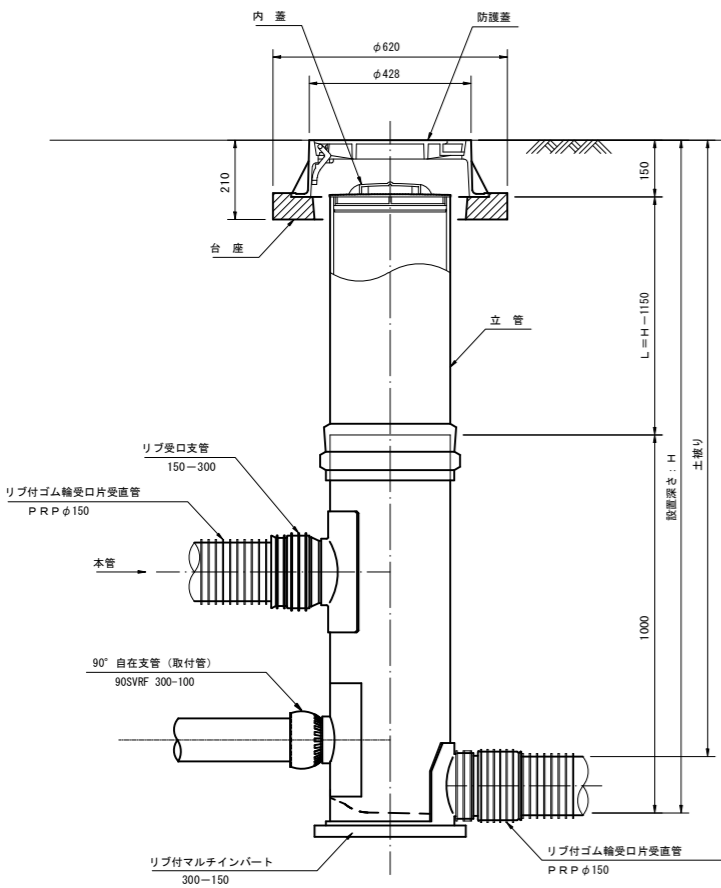
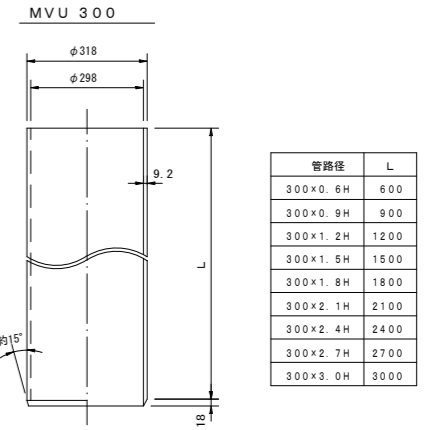
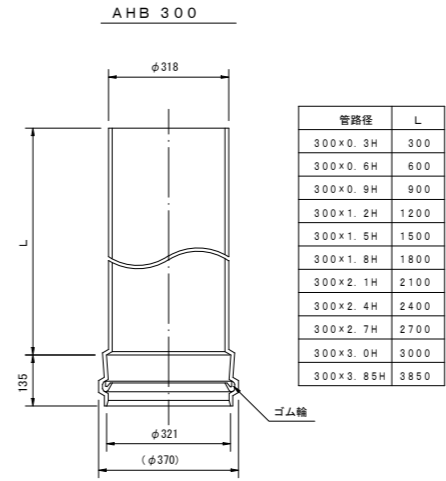
荷重用保護鉄蓋 (T-14)



内蓋

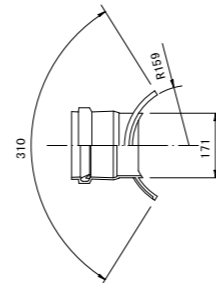
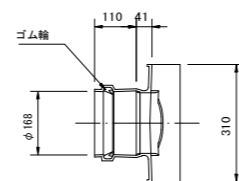


立管



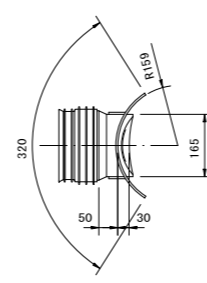
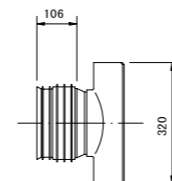
マルチ支管

300-150



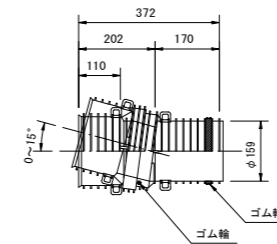
リップ受口支管

150-300



自在継手

150

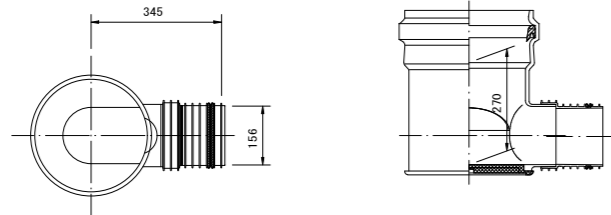


工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No.1)		
縮尺	S=1:10	図面番号	6 / 8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

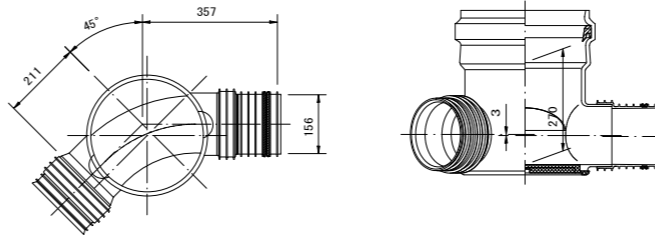
塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No.2) S=1:10

リブ付小口径マンホール

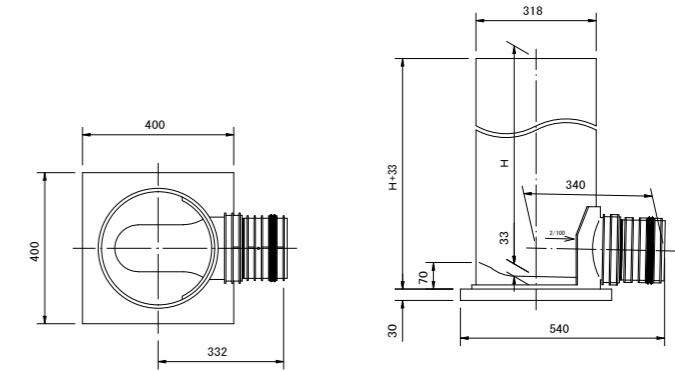
起点インバート



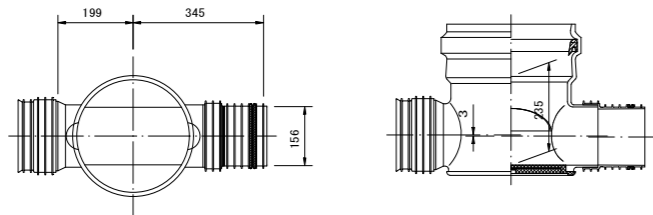
曲点インバート
45° 曲り



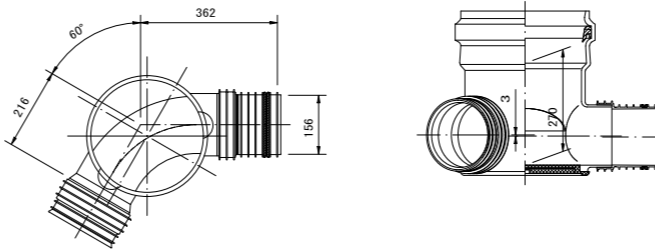
マルチインバート



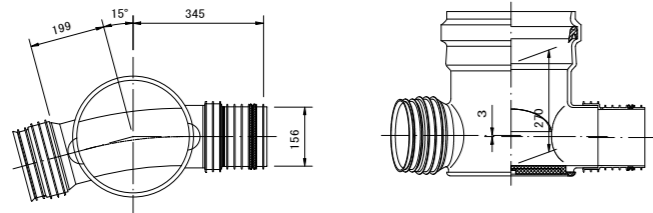
中間点インバート



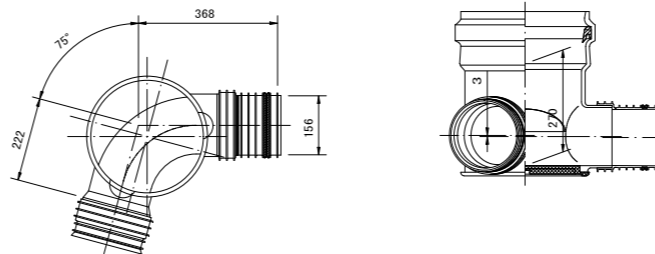
曲点インバート
60° 曲り



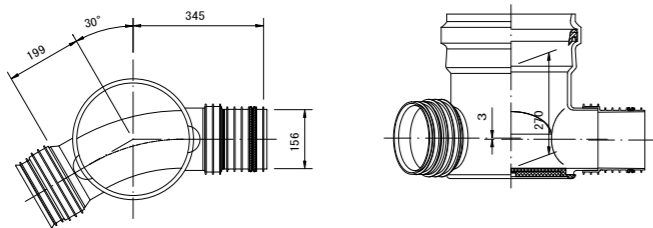
曲点インバート
15° 曲り



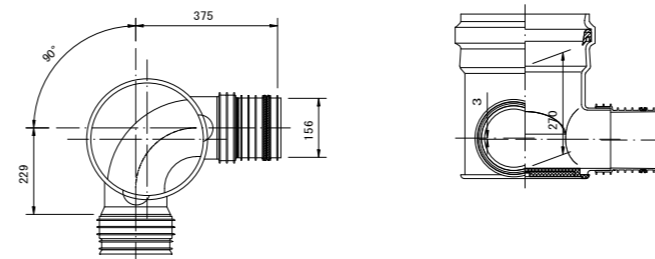
曲点インバート
75° 曲り



曲点インバート
30° 曲り



曲点インバート
90° 曲り



呼び径	H
150-300	600 ※
	800 ※
	1000
	1200 ※
	1400 ※
	1600
	1800 ※
2000 ※	

※は受注生産品です。

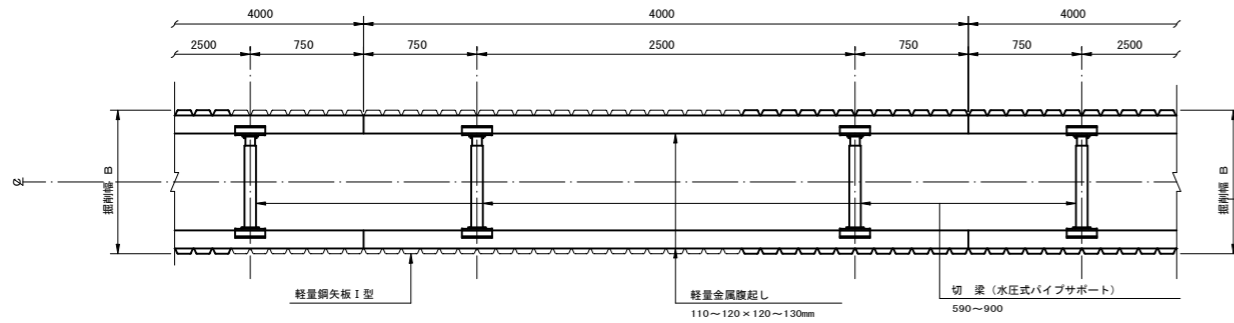
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図(No.2)		
縮尺	S=1:10	図面番号	7 / 8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

軽量鋼矢板建込工標準図

S=1 : 25

平面図

(掘削深 2.5m < H ≤ 3.8m)

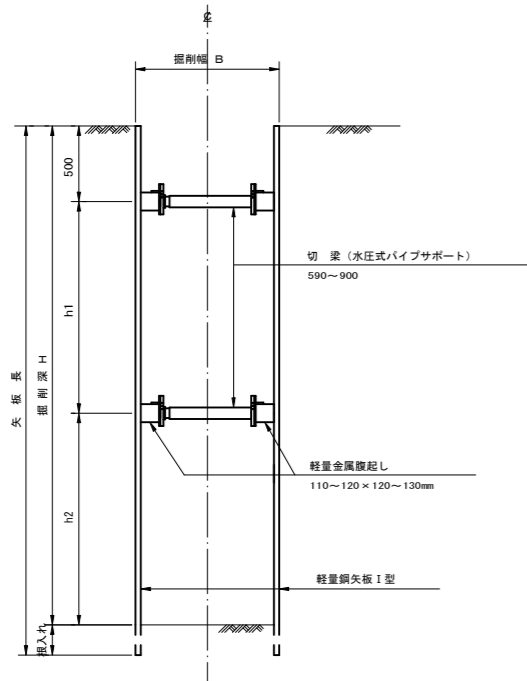


断面図

(掘削深 2.5m < H ≤ 3.8m)

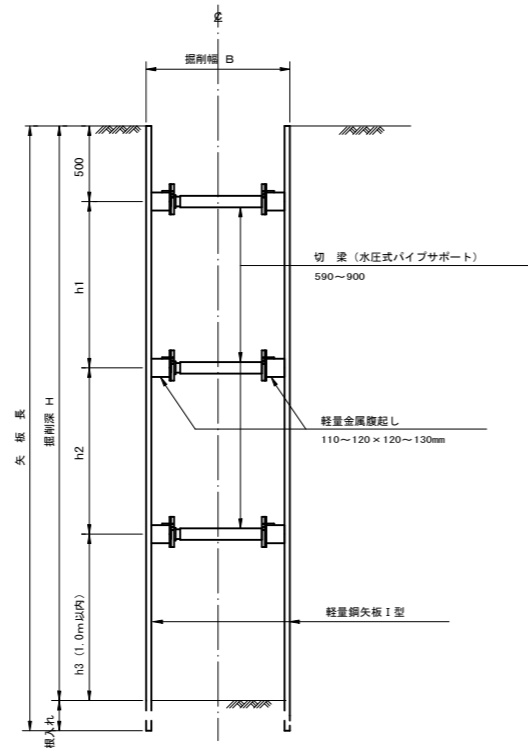
(切梁数2段)

(掘削深 2.5m < H ≤ 3.15m)



(切梁数3段)

(掘削深 3.15m < H ≤ 3.8m)



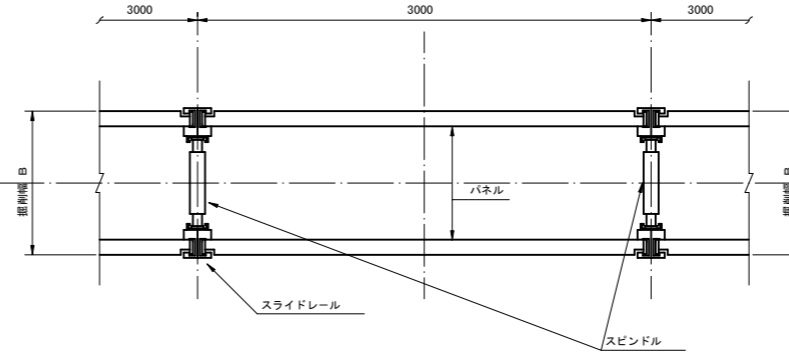
- ※注
1. 最小埋入長は、20cm以上確保すること。
 2. h1とh2の寸法は、おおむねh1=h2程度に確保すること。

建込簡易土留工標準図

S=1 : 25

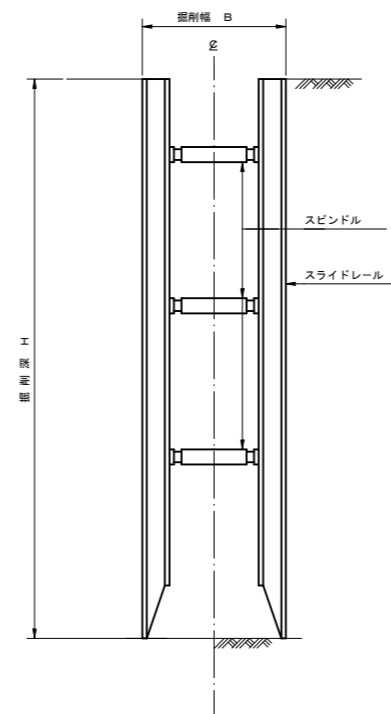
平面図

(掘削深 1.5m ≤ H ≤ 2.5m, 3.8m < H < 5.0m)



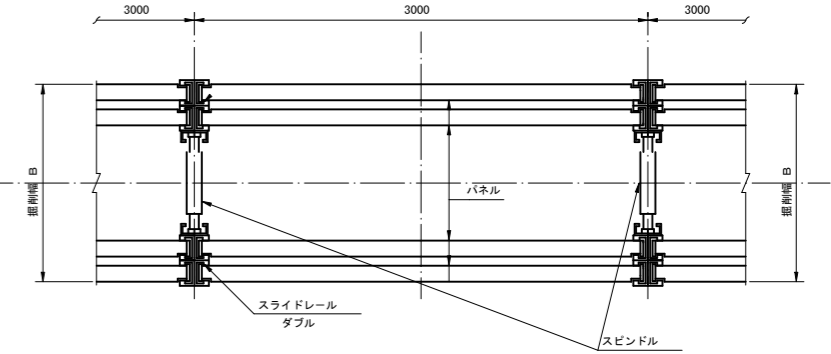
断面図

(掘削深 1.5m ≤ H ≤ 2.5m, 3.8m < H < 5.0m)



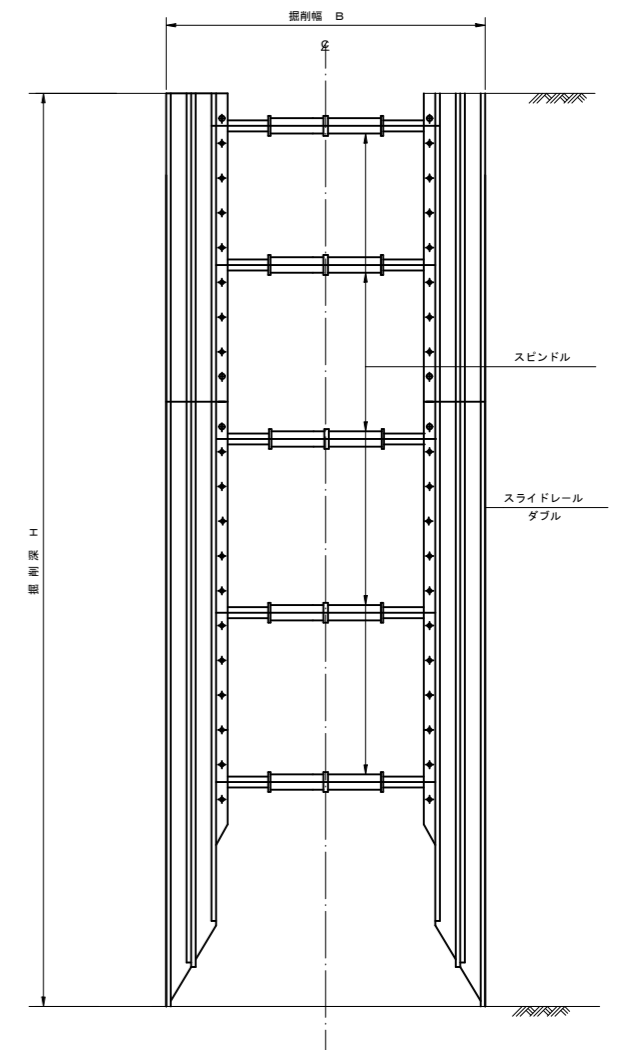
平面図

(掘削深 5.0m ≤ H ≤ 6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



断面図

(掘削深 5.0m ≤ H ≤ 6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道 平坂地区管布設工事		
図面名	軽量鋼矢板建込工標準図 建込簡易土留工標準図		
縮尺	S=1:25	図面番号	8
作成年月日	令和3年9月		
課長	係長	照査	設計 製図
小矢部市上下水道課			

下第86号
位置図

